

IRONHEART

- F O U N D R Y -



IRF-DUALTOP USER MANUAL



コンテンツ

序章 2

 特徴 3

コントロール 4

 フロントパネル 4

 バックパネル 6

デュアルトップの接続方法 8

 パッシブキャブへ 8

 FX ループ付き 8

 静かな練習のためのヘッドフォンと AUX 入力 9

 DI OUT の使用 9

設定例 10

 リズム 10

 鉛 10

 噛み砕く 10

 クリーンファンク 10

仕様 11

 寸法(mm) 12

安全のための警告 13

の接続方法 **Error! Bookmark not defined.**

序章

1700 年代に、最初のニューコメン蒸気エンジンがここイングランドの中心部、ミッドランドで設計および製造されました。100 年後、空は燃える炉から出るスモッグで真っ黒になり、伝説的な産業革命が起きました。これが黒人の国の始まりでした。かつて空を焦がした火と硫黄が消え始めると、別の種類の金属が生まれました。

ヘヴィメタル;黒人の国の鼓動する歪んだ中心部。

IRONHEART FOUNDRY シリーズは、伝説の炉が再燃して獣を生み出したブラック カントリーの中心部で、火と鉄から鍛造されています。私たちミッドランドのトーン鍛冶屋は、怪物を生み出しました。

私たちはそれを IRF-DUALTOP と呼び、コンパクトなヘッド形式の 60 ワットのツインチャンネルアンプです。産業革命の本拠地にある IRONHEART の魂は、Laney の専任デザイン チームによって英国でデザインされています。

CLEAN に設定すると、輝きとバ이트のあるクリスタルクリアなクリーンが得られますが、LEAD に設定するとゲインがすべてになります。低いゲインでコントロールされたガットパンチのトーンから、ゲインを上げたときの野蛮な咆哮まで、地球を揺るがすパワーを届けることができます。

3 バンド EQ セクションは、伝説的な IRONHEART バルブヘッドの音色の子孫であり、そのニュアンスと柔軟性をすべて捉えています。複雑なインタラクティブ性を備えたこの伝統的なパッシブトーンスタックは決して悪くはありません。BCC-SECRETPATH スプリング ライン アルゴリズムに基づくオンボード リバーブだけでなく、DUALTOP は完全にトランス分離された FX ループも備えており、純粹でノイズのない高品質の信号を実現します。

XLR DI OUT には 2 つの高品質 Laney カスタム IR が搭載されており、DAW または FOH に直接接続できるため、ノイズのないレコーディングと合理化されたキャビネットのないステージを完全に柔軟に実現できます。もうキャビネットにマイクを入れる必要はありません。

AUX 入力とエミュレートされたヘッドフォン出力により、DUALTOP は自宅や移動中の練習に最適です。

そして、あえて言えば、最後のコントロールです。DUALTOP の狂気にまだ夢中になっていないなら、切り替え可能な BOOST が限界を超えてくれるでしょう。ドライブトーンをさらにプッシュして、IRONHEART の魂そのものが叫び出すのを感じてください。

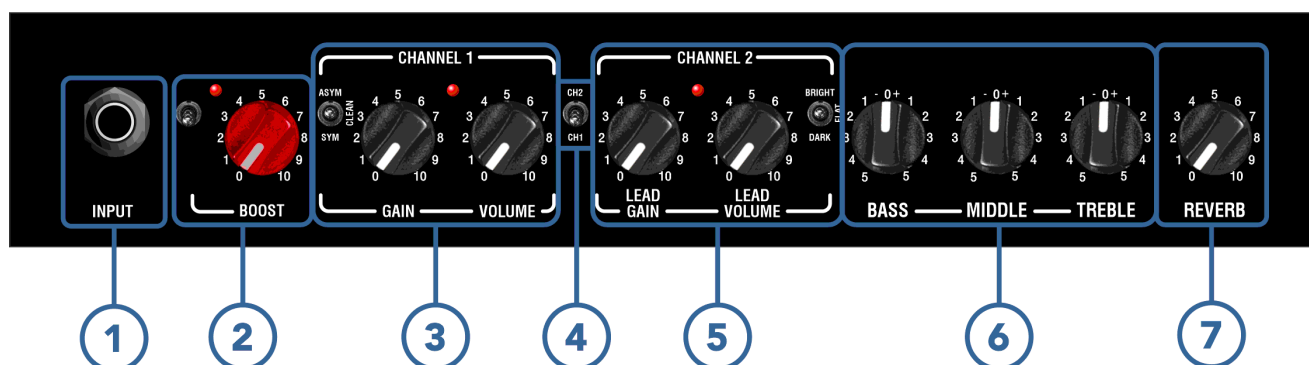
そして、はい、小さいかもしれませんが、大音量です。リアパネルの切り替え可能な WATTS コントロールによって、このモンスターの音量を最大、または寝室に最適な 1W 未満で選択できます。

特徴

- 60 ワット RMS
- 2 つの独立したチャンネル
- スイッチを備えた DI 出力
- スプリングラインリバーブ
- CH1 - 選択可能な ASYM/CLEAN/SYM モード
- CH2 - ブライト/ノーマル/ダークボイシング
- 3 バンドパッシブ EQ トーンスタック
- レベルコントロール付き切り替え可能なプリブースト
- スピーカー出力 (8-16 Ω)
- 高/低電力モード (低電力 <1W)
- エフェクトループ (トランス絶縁)
- 補助入力
- ヘッドフォン出力
- 100-240V ユニバーサル電圧電源付属 (24V/2.5A)

コントロール

フロントパネル



1. 入力ソケット

ここにギターの入力ジャックを接続します。標準的な 6.3mm モノラル ジャックに適合します。

2. ブーストコントロール

ブースト コントロールは追加のゲイン設定であり、DUALTOP の前でブースト ペダルとして機能し、信号を駆動してより多くの歪みを生み出します。コントロールの上の LED は、コントロールがアクティブであることを示し、両方のチャンネルで同時に動作します。フットスイッチを使用して制御する場合は、スイッチがオンに設定されていることを確認してください。クリーンなチャンネルをわずかに崩壊させるために使用すると、特に快適です。

3. チャンネル 1 の設定

非対称、または対称のいずれかにすることができ、チャンネルの歪み特性を細かく制御できます。

- CLEAN - この設定ではコンプレッション量が最小限になり、クリッピングが柔らかくなり、よりオープンなトーンになります。
- ASYM - 明瞭さとダイナミクスを維持しながら、より多くの歪みを追加する非対称波形クリッピングを提供します。豊富な第二高調波
- SYM - 対称波形クリッピングにより、ハイゲインで圧縮されたサウンドに、よりアグレッシブなディストーションを与えます。

4. チャンネルスイッチ

2 つのチャンネルを切り替えます。フットスイッチを使用してチャンネルを制御する場合は、チャンネル 2 が選択されていることを確認してください。

5. チャンネル 2 の設定

明るい、または暗いのいずれかに設定できるボイシング スイッチがあります。

- ニュートラル - 信号に変化なし
- BRIGHT - 高周波を拡張し、低域をわずかに鈍くします。
- DARK - ローエンド周波数をブーストし、トーンに温かみを加えますが、高周波数のパワーを低減します。

6. EQ 設定

サウンドをさらに変化させる 3 バンドパッシブ EQ スタック。3 つのコントロールはリンクされているため、どのように調整しても、DUALTOP は常に音楽的なトーンを提供します。

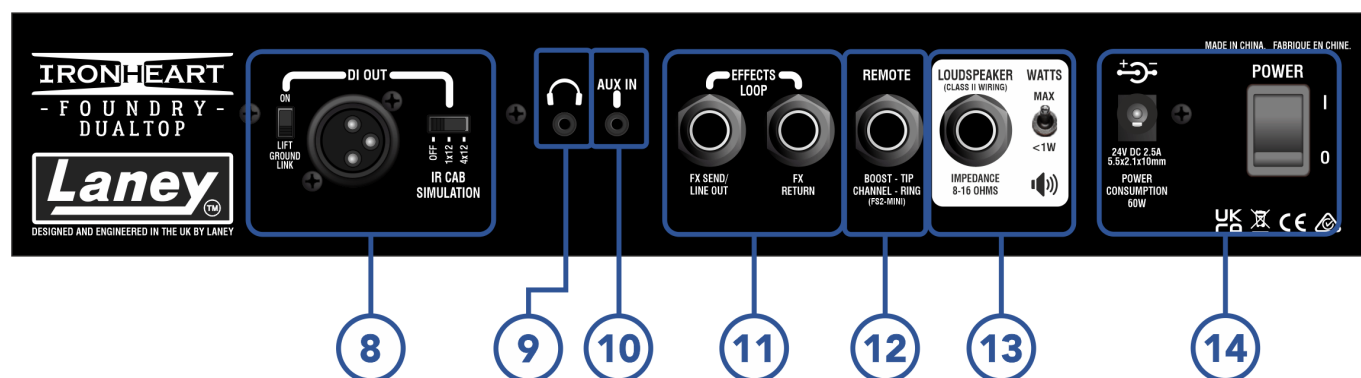
- BASS - ローエンドのレスポンスの強さを調整し、時計回りに回すとより深いサウンドになります。
- MIDDLE - 中音域のレスポンスの強さを調整し、上げるとより豊かなサウンドになります。
- TREBLE - トップエンドのレスポンスの強さを調整し、より明るい高音をブーストします。

7. リバーブコントロール

受賞歴のある Secret Path ペダルをベースにした、スタジオ品質のスプリングラインリバーブエフェクトを内蔵しています。

リバーブは空間を連想させます。ノートにはピッチが含まれていますが、リバーブには場所が含まれており、サウンドを満たします。ノブを時計回りに回すと、エフェクトの強さが大きくなります。

バックパネル



8. DI OUT

オーディオインターフェイスや PA に接続するための XLR 出力。まず DUALTOP でトーンを設定し、次にインターフェイスを調整して希望のサウンドを取得します。

- GROUND LINK - DI 出力のピン 1 のみからグランドを切断します。接続時にグラウンドループハムを低減するのに役立ちます。
- IR CAB シミュレーション - オーディオ インターフェイスに直接追加される 1x12 エミュレーションまたは 4x12 エミュレーションのいずれかを選択します。当社独自の高品質エミュレーションにより、本物のスピーカーサウンドを実現します。

9. ヘッドフォンジャック

3.5mm ジャックでヘッドフォンを接続し、静かに練習できます。ヘッドフォン出力ソケットは、DI 出力に適用される IR キャビネット エミュレーション設定に従います。そのため、最高のサウンドが得られるように設定されていることを確認してください。ヘッドフォンを使用すると、スピーカーソケットはミュートになります。

10.AUX ソケット

3.5 mm ジャックを使用してオーディオ再生デバイスを接続し、ギタートラックにバックギミックを追加します。これは FX ループの後に追加されます。

11.エフェクトループ

6.3mm 入出力ジャック。

- エフェクトとして使用できる多目的出力です。
- FX RETURN - FX ループギアの出力を DUALTOP に接続します。接続するとすべての信号が外部機器を介して送信されるため、ここにジャックを挿入すると信号経路が遮断されます。

12.リモートソケット

デュアルスイッチコントローラーを使用してプリブースト機能とアクティブチャンネルのいずれかを制御します。ジャックの先端でブーストを制御し、リングでアクティブなチャンネルを切り替えます。ブースト コントロールがオンになっていて、コントロールできるようにチャンネル 2 が選択されていることを確認します。Laney FS2-Mini (別売り)の使用を推奨します。

13.スピーカー出力

8Ω (最小) または 16Ω のパッシブ スピーカー キャビネットに接続して、DUALTOP のパワーを解放します。

エフェクターや他のアンプ入力などの他の機器には接続しないでください。

14.力

付属の 100-240V~ 電源をここに接続します。電源を分離するためのオン/オフ スイッチ。使用しないときは、DUALTOP の電源をオフにしておくことをお勧めします。フロントグリルが点灯し、DUALTOP の電源が入っていることを示します。

DRAFT

デュアルトップの接続方法

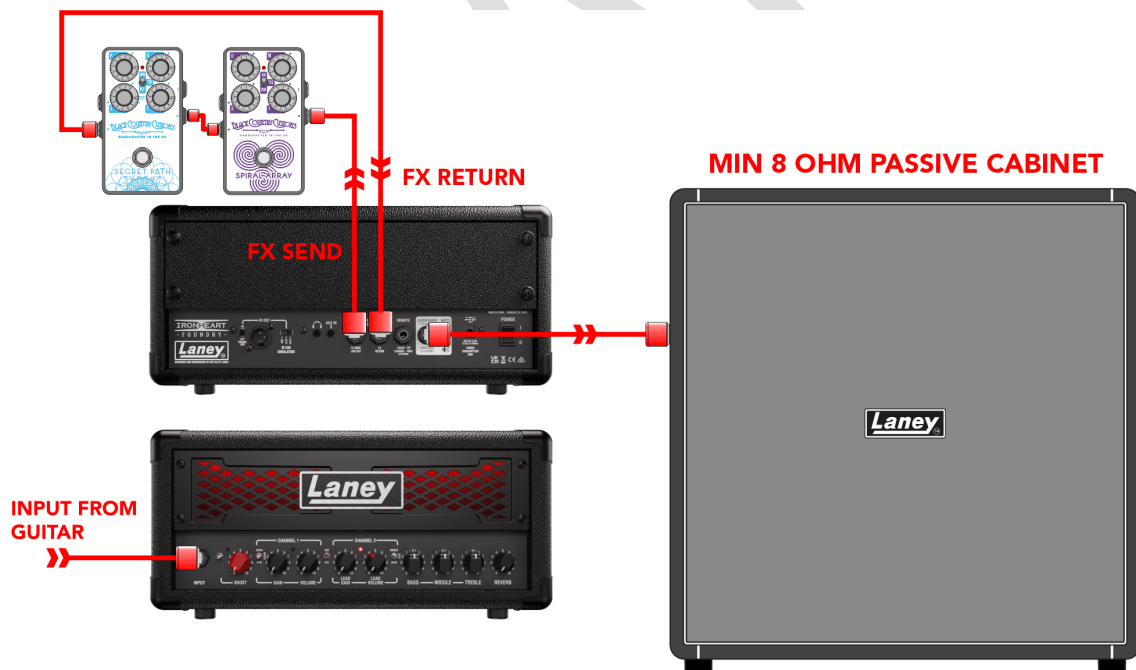
パッシブキャブへ

ラウドスピーカー出力ソケットを使用してパッシブキャビネットに直接接続します。



FX ループ付き

エフェクト ペダルボードを DUALTOP の FX ループに接続します。



静かな練習のためのヘッドフォンと AUX 入力

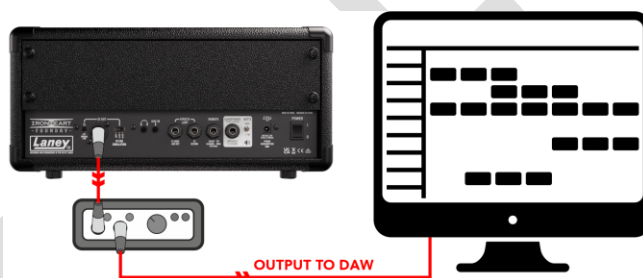
DUALTOP の高品質ヘッドフォン出力を接続すれば、静かな練習が可能です。高インピーダンスのヘッドフォン (通常は 33 オーム以上) 向けに最適化されていますが、どのヘッドフォンでも使用できます。

3.5mm AUX 接続経路でバックিংトラックを追加します。メディアプレーヤーの AUX/ヘッドフォン出力を接続し、デバイスでレベルを制御します。



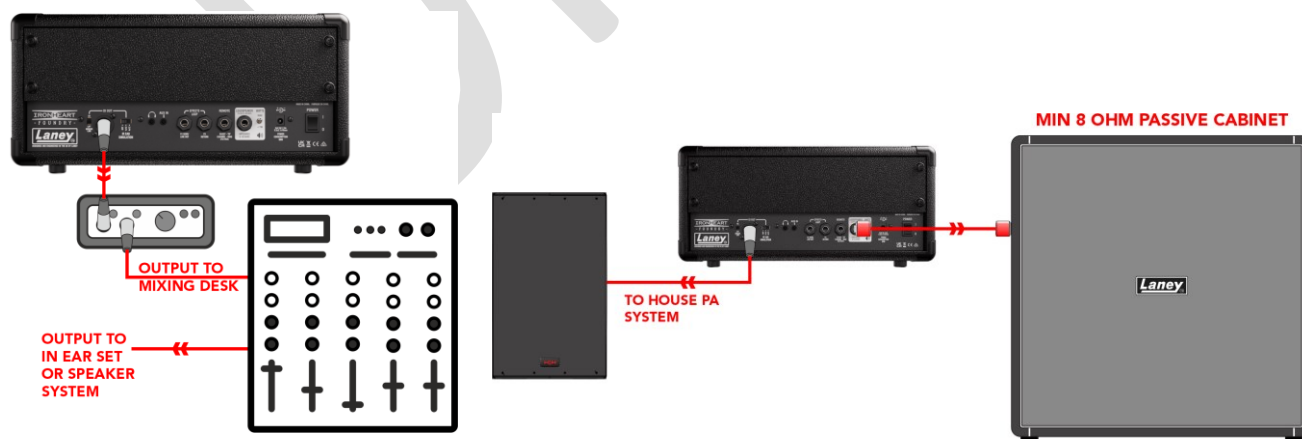
DI OUT の使用

高品質、IR 搭載、スピーカーエミュレートされた DI 出力は、PA や DAW へのオーディオインターフェイスなどのバランスラインレベルの入力デバイスに接続できます。DAW で独自のキャビネットエミ



ュレーションを使用したい場合は、キャビネットエミュレーションをオフに切り替えます。

DUALTOP をパッシブキャビネットや PA システムに接続して、両方の出力を同時に使用できます。



設定例

DUALTOP を使い始める最良の方法は、コントロールを試してお気に入りのサウンドを見つけることです。ただし、有利なスタートを切るために、試してみるトーン設定の例をいくつか示します。

リズム



鉛



噛み砕く



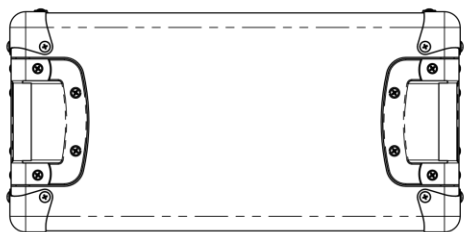
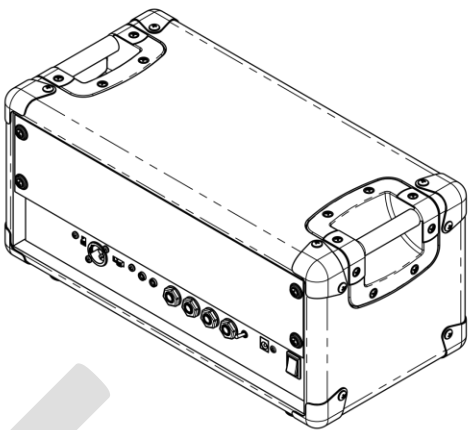
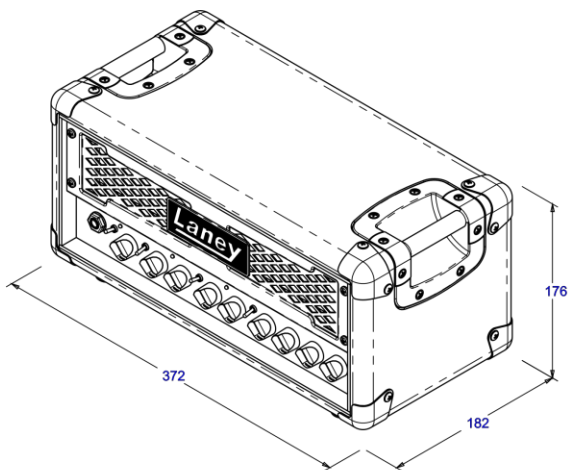
クリーンファンク



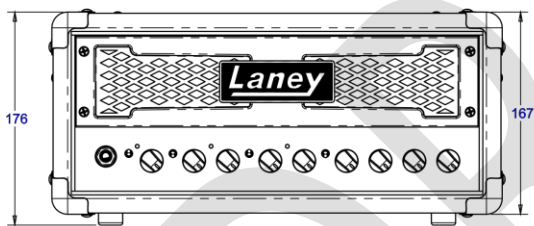
仕様

モデル	IRF-デュアルトップ
タイプ	ギターアンプヘッド
入力インピーダンス	1M Ω
ライン出力インピーダンス	100 Ω
最小スピーカーインピーダンス	8 Ω
アンプの電源	60W RMS (<1W に切り替え可能)
コントロール	ゲインとボリュームの両方を備えた 2 つのチャンネル。CH1 クリーン、リズム、リードスイッチ。CH2 ナチュラル、ブライツ、ダークスイッチ。入力プリブーストレベルとLEDインジケーター付きフットスイッチ。低音、中音、高音コントロール。LED表示付きチャンネル選択フットスイッチ。オン/オフ ソフトスタート電源スイッチ、IR ベースの DI 出力エミュレーション オン/オフ、およびグランドリンク スイッチ
入力	6.3mm (1/4インチ) モノラル楽器入力ジャック、3.5mmステレオAUX入力ジャック
出力	6.3mm (1/4インチ) モノラルスピーカー出力ジャック、6.3mm FXセンド (トランス絶縁)、6.3mm FXリターンジャック、バランスオスXLR DI出力、3.5mmステレオヘッドフォンジャック
電源	安定化 24V 2.5A 60W DC PSU 付属: センタープラス、2.1 x 5.5 x 12mm コネクタ タイプ
標準的な消費電力	60W
本体寸法 (HWD)	176 x 372 x 182 mm、(6.9 インチ x 14.6 インチ x 7.2 インチ)
単重	4.5kg (9.9ポンド)
カートン寸法 (HWD)	220 x 505 x 230 mm、(8.7" x 19.9" x 9.1")、0.026 M3
梱包重量	5.2kg (11.5ポンド)
EANコード (シングル)	5060109458527
マスターカートンの寸法 (HWD)	250 x 520 x 485 mm、(9.8" x 20.5" x 19.1")、0.063 M3
マスター配送カートンの重量	11.4kg (25.1ポンド)
EANコード (配送)	5060109458534 (2個)

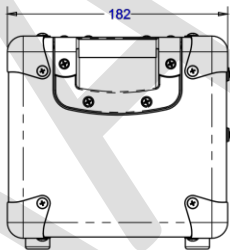
寸法(mm)



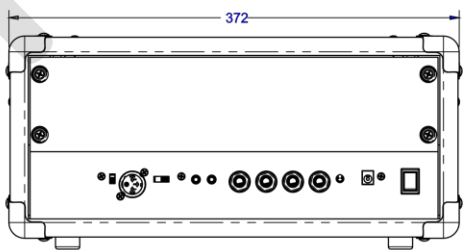
TOP



FRONT



RIGHT



REAR



BASE

安全のための警告

本製品を十分に活用し、トラブルなく長くお使いいただくために、この取扱説明書をよくお読みください。読み終わった後も、使用される方が参照できるように必ず安全な場所に保管してください。

1) 開梱

製品を開梱する際には、輸送中に発生した損傷の有無を確認してください。万一損傷があった場合は、ユニットを元の箱に戻し、販売店にご相談ください。元の輸送用の箱を保管しておくことをお勧めします。万一、機器に不具合が発生した場合でも、修理発送のための梱包が容易になります。

2) アンプの接続

損傷を避けるために、システムの電源をオン/オフするための手順を決めることをお勧めします。すべての機器の接続が完了した状態で、ソース機器、ミキサー、エフェクト・プロセッサなどの電源を入れた後に、アンプの電源を入れます。手順を守らないと、電源のオン/オフ時に大きなノイズが発生し、スピーカーに損傷を与える可能性があります。レベルコントロールが最小に設定されていることを確認し、アンプの電源を最後にオンにしてください。すべてのシステム部品が安定するまで待ちます (通常は数秒)。同様に、システムの電源を切るときは、必ずアンプのレベル・コントロールを下げてから、最初に電源を切ってください。

3) ケーブル: アンプからスピーカーへの接続にシールドケーブルやマイクケーブルを使用しないでください。アンプの負荷を十分に処理できず、システム全体に損傷を与える可能性があります。それ以外の場所では、高品質のシールドケーブルを使用してください。

4) 修理: 製品の修理は販売代理店に依頼し、ユーザーで行わないでください。

5) 機器に表示されるすべての警告に注意してください。

6) 機器に表示されるすべての指示に従ってください。

7) 機器を水の近くで使用しないでください。

8) 乾いた布で拭いてください。

9) 換気口を塞がず、メーカーの指示に従った場所に設置してください。

10) ラジエーター、ストーブ、その他の熱を発生する装置 (アンプを含む) など、熱源の近くに機器を設置しないでください。

11) クラス

機器の装置は、ブレーカーのある主電源コンセントに接続する必要があります。分極プラグ、接地タイプのプラグを改造しないでください。分極プラグには 2 つのブレードがあり、一方のブレードの幅が他方よりも広がっています。接地タイプのプラグには、2 つのブレードと接地端子があります。幅広のブレードまたは接地端子は、安全のために用意されています。付属のプラグがコンセントに合わない場合は、電気工事会社に相談してください。

12) 電源コードを踏んだり、挟んだりしないように保護してください。特に、プラグ、コンセント、および装置から出ている部分に注意してください。

13) メーカーが提供する付属品のみを使用してください。

14) カート、スタンド、三脚、ブラケット、またはテーブルは、メーカーが指定したものか、装置と一緒に販売されたもののみを使用してください。カートを使用する場合は、転倒による負傷に注意してください。

- 15) ユーザーは、電源プラグ、電源スイッチに簡単にアクセス、操作できるようにする必要があります。雷が発生したとき、または長期間使用しない場合は、この製品の電源プラグを抜いてください。
- 16) すべてのサービスは販売代理店に依頼してください。電源コードまたはプラグが損傷した、液体をこぼした、装置に物を落とした、装置を落とした、装置が雨や湿気にさらされた、動作しないなどの場合は、修理が必要です。
- 17) アースピンは絶対に折らないでください。ユニットの電源コネクタに隣接して表示されている仕様の電源にのみ接続してください。
- 18) この製品を装置ラックに取り付ける場合は、背面サポートを使用する必要があります。
- 19) 機器を水にさらされないようにし、花瓶などの液体を含む物体を機器の上に置かないように注意してください。
- 20) 非常に高い騒音レベルにさらされると、難聴を引き起こす可能性があります。騒音による難聴のかかりやすさは個人によってかなり異なりますが、強い騒音に長い時間さらされると、ほぼすべての人がある程度の聴力を失います。米国政府の労働安全衛生局 (OSHA) は、許容騒音レベルを指定しています。暴露がこの制限を超えた場合、難聴を防ぐために、耳栓または聴覚保護具で保護することをお勧めします。
- 21) アンプのキャビネットに傾斜させる機構が備わっているため、注意して使用してください。アンプは容易に傾いてしまうため、水平で安定した面でのみ使用してください。アンプを机、テーブル、棚、またはその他の不安定な場所で操作しないでください。
- 22) 製品および製品マニュアルで使用されている安全に関するシンボルは次のとおりです。

Duration Per Day in Hours	Sound Level dBA, slow response
8	90
6	92
4	95
3	97
2	100
1 1/2	102
1	105
1/2	110
1/4 ou inférieur	115

 CAUTION:	感電するリスクがあります。エンクロージャ内の絶縁されていない「危険な電圧」の存在を警告しています。
 WARNING:	製品に付属の資料に重要な操作およびメンテナンス (サービス) の指示があることを警告しています。
	本製品はアメリカ合衆国の FCC 規則第 15 部に準拠しており、Class B digital device に認定されています。 本製品を使用すると高周波を発信する場合があります、設置場所および使用方法によっては、無線送信に有害な干渉を引き起こす可能性があります。ラジオやテレビの受信に干渉する場合は、環境に応じて使用するかどうかの判断、または下記の改善策をご検討ください。 • 受信アンテナの方向や位置を変える • 装置と受信機の距離を離す • 受信機が接続されているものとは別の回路のコンセントに機器を接続する • 販売店、またはテレビ・ラジオの技術者に相談する
	この製品は、次の欧州規制、指令および規則の要件に準拠しています: CE マーク (93/68/EEC)、低電圧 (2014/35/EU)、EMC (2014/30/EU)、RoHS (2011/65) /EU)、ErP (2009/125/EU) 簡素化された EU 適合宣言書 Laney Electronics Ltd. は、無線機器が指令 2014/53/EU、2011/65/EU、2009/125/EU に準拠していることを宣言します。EU 適合宣言の全文は、次のインターネット アドレスで入手できます。 http://support.laney.co.uk/approvals
	上記の宣言の目的は、 2016 年 の電気機器 (安全) 規則、 2016 年 の電磁適合性規則、 2012 年 の電気および電子機器規則における特定の有害物質の使用制限、エネルギーのためのエコデザインの関連する法的要件、関連製品およびエネルギー情報 (修正、適用 2012 年) に準拠しています。
	環境への影響を軽減するために、通常のご家庭廃棄物と一緒に廃棄できません。国や自治体で適用される法律・条例に従って、承認されたリサイクル センターに持ち込む必要があります。

IRONHEART

- F O U N D R Y -



LANEY ELECTRONICS LTD.

STEELPARK ROAD, COOMBSWOOD BUSINESS PARK WEST, HALESOWEN, B62 8HD. UK

最新情報については、WWW.LANEY.CO.UK をご覧ください。

継続的な開発のために、LANEY は事前の通知なしに製品仕様を修正する権利を留保します。

V0.2

